

豊かな海を取り戻そう

豊かな海は、栄養がめぐる海

雨など山からの
水の流れによって
栄養分が海に供給
される



森づくり

下水処理場・工場

排水に含まれている栄養を
海に流す



魚介を食べる



魚介を食べて
海の栄養を体に
たくわえる

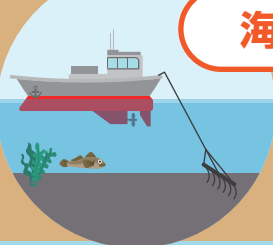
池干し（かいぼり）

池の底にたまった泥に含まれる
栄養分を海に流す



海に栄養を加える

海底に栄養（N チッソ、P リン）
をまき、海藻や植物プランクトン
などを育てます



海底こううん

海底をかき混ぜ生物の
住みやすい海底に改善する

植物プランクトン

動物プランクトン

魚をとる



魚を守り育てる

資源管理

・小さい魚はとらない
・漁をする時期・量・
大きさを決める など

魚を放流



海水中に栄養がめぐることで豊かな海となります。兵庫県では、
おいしいノリや多くの魚が育つ豊かな瀬戸内海を保つため、
さまざまな取組を行っています。



ひょうご 豊かな海づくり 県民会議

詳しくはこちらから→



おいしいノリが育つ海を取り戻すために!

おいしいノリが育ちにくくなったのは海の栄養が減ったから!

兵庫県は、日本トップレベルのノリの生産地! でも 2000 年頃から、瀬戸内海では海の栄養が減りすぎたため、生き物が育ちにくい海になりました。そしてノリの育ちにも影響を与えています。



2000年ごろ

栄養がある海

プランクトンが多く緑色

黒いノリは、
香りがよく
おいしいよ!



現在

栄養がない海

透きとおったうすい色

色がぬけて、香り
がなくて味も
イマイチだなあ

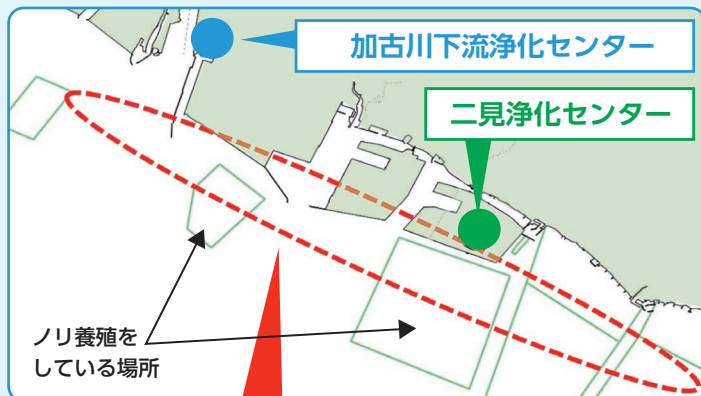


下水処理場、工場のすごい取組をご紹介します

下水処理場や工場から栄養(チッソ)を多く放流する効果



よかれをとりのぞいて
栄養だけのこすなんて、
すごいね!



兵庫県の瀬戸内海では、ノリが 12 月～翌4月に養殖されており、その生産量、生産金額は全国トップレベル! 栄養(チッソ)を多く含む水を放流する下水処理場や工場近くの海では、色の黒い良いノリができるようになってきたよ。



加古川下流浄化センターのチッソ増加の取組

